

史料紹介 共和第 10 年ジェルミナル 18 日法(後編) および 1808 年 3 月 17 日のユダヤ関連 3 法 ——条文の邦訳から見るフランス公認宗教体制の成立 (2)

松島 明男

要旨

本稿は、フランス公認宗教体制（1802 年～1905 年）の法的基盤を構成した諸法について、その条文の原文と日本語に翻訳したものを併記し、本邦における将来の公認宗教体制研究への貢献となすことを目指すものの後編である。前編では、公認宗教体制を確立した共和第 10 年ジェルミナル 18 日法を取り上げ、それに含まれる 1801 年のコンコルダとカトリックの附属条項を対象に、原文と和訳を示し、解説を加えた。後編である本稿では、共和第 10 年ジェルミナル 18 日法のプロテスタントの附属条項に加えて、1808 年 3 月 17 日に制定されたユダヤ教の公認に関係する三つの法（デクレ）も取り上げ、原文とその日本語訳を示している。プロテスタントの附属条項は、フランスで史上初めてプロテスタント諸教会を公認し、法律によってその宗教的諸権利を保障した点で重要な法律である。1808 年 3 月 17 日の三つの法（デクレ）は、宗教史やユダヤ史における重要性から言及されることが多いものの、その内容が本邦で詳細に紹介されたことはほとんどなかった。今回、ここでその内容を詳らかにする。

La loi relative à l'organisation des cultes le 18 germinal an 10 (la dernière partie) et les trois décrets concernant les juifs le 17 mars 1808 : texte et traduction en japonais

MATSUSHIMA Akio

Résumé

Le mémoire est une étude sur la base institutionnelle et légale de la liberté des cultes en France. Il présente les textes et la traduction en japonais de la loi et des décrets qui constituaient le régime des cultes reconnus de la France moderne et vise à former une contribution aux futures recherches japonaises de la régime. La première partie du mémoire présentait une part de la loi du 18 germinal an 10, les textes et les traductions en japonais du Concordat de 1801 et des articles organiques du culte catholique. Cette article, la deuxième partie, présente les textes et les traductions en japonais des articles organiques des cultes protestants et des trois décrets concernant les juifs du 17 mars 1808. La loi du 18 germinal an 10 a garanti la liberté des cultes protestants en France la première fois et elle a créé le régime des cultes reconnus. Les décrets du 17 mars 1808 ont intégré les juifs à la régime.

はじめに

本稿の前編では、フランスの公認宗教体制の基盤となった共和第 10 年ジェルミナル 18 日法について、紙幅の制約から 1801 年のコンコルダとカトリックの附属条項のみを取り上げ、原文と和訳を併記して簡単な解説を加えた。後編に当たる本稿では、共和第 10 年ジェ

ルミナル 18 日法については、残された部分となったプロテスタントの附属条項¹と、公認宗教体制の確立のために追加で立法されたユダヤ教に関する三つの 1808 年 3 月 17 日法²を取り上げ、それぞれ原文と和訳を示し、解説を加える。

まず、前編で紹介しているように、1802 年 4 月に制定された共和第 10 年ジェルミナル 18 日法は、フランスで公認宗教体制を確立し、礼拝の自由を保障した法律である。今回取り上げるプロテスタントの附属条項は、カルヴァン派とルター派の二つの宗派を対象に、その権利を保障し、その教会組織を定めたものである。いずれもフランス史上初めてプロテスタント諸教会を公認し、それらの権利を明確に法で保障した点で画期的である。ただし、中央集権的な宗教統制の必要性から、平等を重んじるカルヴァン派にヒエラルヒー構造の組織を定めるなどいくつかの問題点を内包するものとなっている。

次に、ユダヤ教に関する 3 つの 1808 年 3 月 17 日法の内、ユダヤ教の礼拝に関する法律とユダヤ教の組織に関する法律は、それらの条文を用意した 1806 年のユダヤ名士会と 1807 年の大サンヘドリン（ユダヤ最高法院）の成果である³。ナポレオンがこれらの会議を召集した狙いは、公認宗教体制をユダヤ教にも拡大適用し、ユダヤ教徒の若者に対する徴兵令適用の可能性を模索することであった。具体的には、ユダヤ教を公認してユダヤ教徒をフランス国民の枠組みに組み込み、それを受けてユダヤ教徒の若者を徴兵の対象とすることが目指された。この政策転換は、戦線の拡大による大陸軍の兵員不足を補うと同時に、ユダヤ教徒の若者が徴兵の対象とならないことに対して広がっていた国民の間の不公平感の解消を狙うものであった。しかし、結果としてユダヤ教徒の権利拡大をもたらすため、それに対して一部の議員から異論が噴出した。それを受けて付け加えられたのが、いわゆる「恥辱法」である。これは東部国境地帯のアルザス・ロレーヌ地方で、高利貸しを営むアシュケナジム系ユダヤ教徒が、キリスト教徒の貧農を借金漬けにして苦しめているというバイアスのかかった主張に政権が譲歩し、ユダヤ教徒の中でも特にアシュケナジム系の権利だけを選別的に制限するために立法されたものである⁴。

今回、プロテスタントの附属条項とユダヤ教関連法を一括して紹介することとなったが、1802 年 4 月に制定された共和第 10 年ジェルミナル 18 日法と、1808 年 3 月 17 日法の間には、6 年弱の歳月が流れている。その間、フランスの政治体制は、その性格を大きく変えた。1802 年 8 月には、第一統領ナポレオン・ボナパルトは終身統領となり、1804 年 12 月には教皇ピウス 7 世による聖別を経て皇帝に即位し、政治体制は共和政から第一帝政に移行した。ナポレオンの政治的外交的到達点の一つは 1806 年 10 月の大陸封鎖令の発布であり、軍事的絶頂は 1806 年 12 月のアウステルリッツの勝利であった。1806 年に事実上ヨーロッパの覇権を握ったナポレオンの栄耀栄華は、その後の数年間にわたって続くことになる。

この時期、カトリック教会からは、礼拝の自由を政策的に放棄し、カトリック教会を特

権的に扱うことを求める働きかけが第一帝政に対して行われるようになった。体制の内部からも、1806年の帝国教理問答書制定に象徴されるように、礼拝の自由を放棄ないし制限してカトリック教会との間に互酬的な協力関係を構築し、教会に積極的な統治への貢献を期待しようとする動きも出始めた。その影響もあって、ナポレオンが召集したユダヤ名士会と大サンヘドリンは、ユダヤ教の公認に始まる一連の政策とそれに必要な法案を決議したにもかかわらず、それらは帝国によって施行されずに留め置かれた。このことにも、1806年から1807年にかけて、第一帝政の宗教政策が大きく動揺したことが示されている。1807年8月25日に宗教大臣ポルタリスが死去したことも、彼の存在に依存するところの大きかった公認宗教体制の安定にとっては打撃であった。しかし最終的には、宗教的多元性の保障を基盤の一つとする公認宗教体制の見直しは行われず、第一帝政は礼拝の自由を保障する従前の政策へと回帰する⁵。

公認宗教体制の動揺が続く1808年3月17日に、ユダヤ教を公認する立法措置が行われたことは、当時のカトリック教会に対し、この上なく明快な政治的メッセージとなったことは疑いない。当時の教皇庁は、イエス・キリストを認めないユダヤ教を否定し拒絶していたからである。1805年早春から、ピウス7世の教皇庁はフランス帝国内部のウルトラモンタニストら極右カトリック勢力と提携し、前年12月にパリで挙行された皇帝聖別式に教皇が列席した見返りとして、ナポレオンに「カトリックを支配的宗教の地位に復帰させる」と宣言するよう求めていた⁶。その可能性はここで閉ざされたのである。以後、皇帝と教皇の関係は癒されることのない緊張と対立を孕み始める。そして、皇帝ナポレオンが没落へと向かい始めた転機の一つは、1809年に教皇国家のフランス帝国への併合を命じ、それに抵抗したピウス7世によって破門されたことであった。

共和第10年芽月18日法(1802年4月8日)

③プロテスタントの附属条項 Articles organiques des cultes protestans⁷.

第1章 プロテスタント共同体に関する総則 Dispositions générales pour toutes les communions protestantes.

第1条 フランス人でない者は礼拝に関する職務を果たしてはならない。Nul ne pourra exercer les fonctions du culte, s'il n'est Français.

第2条 プロテスタント教会及びその聖職者は、外国の権力ないし権威と関係を結んではならない。Les églises protestantes, ni leurs ministres, ne pourront avoir des relations avec aucune puissance ni autorité étrangère.

第3条 さまざまなプロテスタント共同体の牧師や聖職者は、ミサにおける朗唱の際に、

フランス共和国及び統領のためにみずから祈り、信徒に祈らせること。Les pasteurs et ministres des diverses communions protestantes prieront et feront prier, dans la récitation de leurs offices, pour la prospérité de la République française et pour les Consuls.

第4条 『信条』などの名の下に定められる教義上の決定や公式文書は、政府がその公表や頒布を認めないかぎり、公表したり、他人に教えたりすることを禁じる。Aucune décision doctrinale ou dogmatique, aucun formulaire, sous le titre de *confession* ou sous tout autre titre, ne pourront être publiés ou devenir la matière de l'enseignement, avant que le Gouvernement en ait autorisé la publication ou promulgation.

第5条 規律に変更を加えることも、同じく政府が認めないかぎりおこなえない。Aucun changement dans la discipline n'aura lieu sans la même autorisation.

第6条 参事院は聖職者に関する事件と聖職者間の争いに関する裁判権を持つ。Le Conseil d'État connaîtra de toutes les entreprises des ministres du culte, et de toutes dissensions qui pourront s'élever entre ces ministres.

第7条 参事院は宗務局教会の牧師に俸給を支給する。当然のこととして、個々の教会が所有する財産と慣習ないし規則によって定められた寄進の額がある場合、その分だけ俸給が減らされる。Il sera pourvu au traitement des pasteurs des églises consistoriales : bien entendu qu'on imputera sur ce traitement les biens que ces églises possèdent, et le produit des oblations établies par l'usage ou par des réglemens.

第8条 カトリックの附属条項に定められている基金形成の自由とその基金の資産の性格に関する規定は、プロテスタント諸教会にも適用される。Les dispositions portées par les articles organiques du culte catholique, sur la liberté des fondations, et sur la nature des biens qui peuvent en être l'objet, seront communes aux églises protestantes.

第9条 ルター派の聖職者教育のため、フランス東部にアカデミーないし神学校を2つ設置する。Il y aura deux académies ou séminaires dans l'Est de la France, pour l'instruction des ministres de la confession d'Augsbourg.

第10条 カルヴァン派の聖職者教育のため、ジュネーヴに神学校を1つ設置する。Il y aura un séminaire à Genève, pour l'instruction des ministres des églises réformées.

第11条 すべてのアカデミーないし神学校の教師は、第一統領によって任命される Les professeurs de toutes les académies ou séminaires seront nommés par le premier Consul.

第12条 ルター派の聖職者教育のために定められたフランスの神学校で一定期間の教育を受け、さらに就学期間中の態度の良好さと能力、習俗に関する証明を受けていない人物は、ルター派の聖職者に選ばれることはできない。Nul ne pourra être élu ministre ou

pasteur d'une église de la confession d'Augsbourg, s'il n'a étudié, pendant un temps déterminé, dans un des séminaires français destinés à l'instruction des ministres de cette confession, et s'il ne rapporte un certificat en bonne forme, constatant son temps d'étude, sa capacité et ses bonnes mœurs.

第 13 条 カルヴァン派の聖職者教育のために定められたジュネーヴの神学校で教育を受け、前条で定められた証明を受けていない人物は、カルヴァン派の聖職者に選ばれることはできない。On ne pourra être élu ministre ou pasteur d'une église réformée, sans avoir étudié dans le séminaire de Genève, et si on ne rapporte un certificat dans la forme énoncée dans l'article précédent.

第 14 条 神学校の管理運営、教師の数と資質、教授方法、教育内容、成績証明書及び態度の良好さと能力の証明書の形式に関する規則は、政府による承認を得ること。Les réglemens sur l'administration et la police intérieure des séminaires, sur le nombre et la qualité des professeurs, sur la manière d'enseigner, et sur les objets d'enseignement, ainsi que sur la forme des certificats ou attestations d'étude, de bonne conduite et de capacité, seront approuvés par le Gouvernement.

第 2 章 カルヴァン派教会 Des églises réformées.

第 1 節 カルヴァン派教会の組織 De l'organisation générale de ces églises.

第 15 条 フランスのカルヴァン派教会は、牧師、地方宗務局、教会会議を設置する。Les églises réformées de France auront des pasteurs, des consistoires locaux et des synodes.

第 16 条 宗務局教会は信徒 6,000 人ごとに一つ設置する。Il y aura une église consistoriale par six mille ames de la même communion.

第 17 条 五つの宗務局教会ごとに一つの教会会議を設置する。Cinq églises consistoriales formeront l'arrondissement d'un synode.

第 2 節 牧師及び地方宗務局 Des pasteurs et des consistoires locaux.

第 18 条 各教会の宗務局は、その教会に所属する牧師及び執事、長老ないし直接税高額納税者の中から選ばれた俗信徒の名士によって構成される。名士の数は 6 名以上 12 名以下とする。Le consistoire de chaque église sera composé du pasteur ou des pasteurs desservant cette église, et d'anciens ou notables laïques, choisis parmi les citoyens les plus imposés au rôle des contributions directes : le nombre de ces notables ne pourra être au-dessous de six, ni au-dessus de douze.

第 19 条 宗務局教会に所属する聖職者ないし牧師の数は、政府の許可なく増やしてはならない。Le nombre des ministres ou pasteurs, dans une même église consistoriale, ne pourra être augmenté sans l'autorisation du Gouvernement.

第 20 条 宗務局は規律の維持と教会財産の管理運営、とくに寄進されたお金の管理を監視する。Les consistoires veilleront au maintien de la discipline, à l'administration des biens de l'église, et à celle des deniers provenant des aumônes.

第 21 条 宗務局会議の議長は牧師が務める。牧師が複数いる場合は最古参の牧師が務める。長老ないし名士が書記役を務める。Les assemblées des consistoires seront présidées par le pasteur ou par le plus ancien des pasteurs. Un des anciens ou notables remplira les fonctions de secrétaire.

第 22 条 通常の宗務局会議の開催日は慣習で決まっている日とする。Les assemblées ordinaires des consistoires continueront de se tenir aux jours marqués par l'usage.

臨時に開催する場合は郡長の許可を得るものとする。郡長が不在の場合には市町村長の許可を得ること。Les assemblées extraordinaires ne pourront avoir lieu sans la permission du sous-préfet, ou du maire en l'absence du sous-préfet.

第 23 条 2年ごとに、宗務局の長老は、その半分を改選する。改選を実施するために、当該の宗務局教会が立地しているコミュニオンでは、プロテスタントの直接税高額納税者の中から家長である者を改選される長老と同数選び、宗務局の職務を手伝わさせる。Tous les deux ans, les anciens du consistoire seront renouvelés par moitié : à cette époque, les anciens en exercice s'adjoindront un nombre égal de citoyens protestans, chefs de famille, et choisis parmi les plus imposés au rôle des contributions directes, de la commune où l'église consistoriale sera située, pour procéder au renouvellement.

改選対象となった長老も再選されることができる。Les anciens sortans pourront être réélus.

第 24 条 現在、宗務局が設置されていない教会では、それを設置すること。プロテスタントの直接税高額納税者の中から家長である者 25 名による会議によって、宗務局の全構成員が選出される。その会議は県知事ないし郡長の許可した上で臨席しなければ開催できない。Dans les églises où il n'y a point de consistoire actuel, il en sera formé un. Tous les membres seront élus par la réunion des vingt-cinq chefs de famille protestans les plus imposés au rôle des contributions directes : cette réunion n'aura lieu qu'avec l'autorisation et en la présence du préfet ou du sous-préfet.

第 25 条 牧師は政府に対して解任の理由が申し立てられ、政府がそれを受理するか退けるかを吟味した後でなければ、解任されない。Les pasteurs ne pourront être destitués qu'à la charge de présenter les motifs de la destitution au Gouvernement, qui les approuvera ou les rejettera.

第 26 条 死亡ないし自発的な辞任、他の牧師の賛同が得られている解任は、第 18 条に定められている方法で設置された宗務局における多数決によって、牧師の交代が実施され

る。 En cas de décès, ou de démission volontaire, ou de destitution confirmée d'un pasteur, le consistoire, formé de la manière prescrite par l'article 18, choisira à la pluralité des voix pour le remplacer.

選出された候補者に関しては、宗教監督官が第一統領の承認を得るための報告をおこなう。 Le titre d'élection sera présenté au premier Consul, par le conseiller d'État chargé de toutes les affaires concernant les cultes, pour avoir son approbation.

承認が得られた場合、カトリックの聖職者がおこなうのとおなじ忠誠の宣誓を県知事の面前でおこなってから、職務に就くこと。 L'approbation donnée, il ne pourra exercer qu'après avoir prêté, entre les mains du préfet, le serment exigé des ministres du culte catholique.

第 27 条 現時点で職務についているすべての牧師は、仮処分として当座はその地位を認められる。 Tous les pasteurs actuellement en exercice sont provisoirement confirmés.

第 28 条 ある教会が県境をまたがって広がる地域を管轄することは認めない。 Aucune église ne pourra s'étendre d'un département dans un autre.

第 3 章 教会会議 Des synodes.

第 29 条 各教会会議は、教会会議教会の牧師と各宗務局教会の牧師 1 名と長老ないし名士 1 名づつによって構成される。 Chaque synode sera formé du pasteur ou d'un des pasteurs, et d'un ancien ou notable de chaque église.

第 30 条 教会会議は、礼拝の実施、教義の教育、宗教活動の指導を監視する。この会議によって下されたあらゆる決定は、どのような性格のものであろうとも、政府による同意を必要とする。 Les synodes veilleront sur tout ce qui concerne la célébration du culte, l'enseignement de la doctrine et la conduite des affaires ecclésiastiques. Toutes les décisions qui émaneront d'eux, de quelque nature qu'elles soient, seront soumises à l'approbation du Gouvernement.

第 31 条 教会会議は政府による許可が得られないかぎり、召集することができない。 Les synodes ne pourront s'assembler que lorsqu'on en aura rapporté la permission du Gouvernement.

召集する場合、事前に宗教監督官に対して会議でとりあつかう議題について報告すること。会議には県知事ないし郡長が臨席する。遅滞なく審議記録の写しを宗教監督官に送付し、宗教監督官が政府に報告できるようにすること。 On donnera connaissance préalable au conseiller d'État chargé de toutes les affaires concernant les cultes, des matières qui devront y être traitées. L'assemblée sera tenue en présence du préfet ou du sous-préfet; et une expédition du procès-verbal des délibérations sera adressée, par le préfet, au conseiller d'État chargé de toutes les affaires concernant les cultes, qui, dans le plus

court délai, en fera son rapport au Gouvernement.

第 32 条 教会会議の審議は 6 日以上続けてはならない。L'assemblée d'un synode ne pourra durer que six jours.

第 3 章 ルター派教会の組織化 De l'organisation des églises de la confession d'Augsbourg.

第 1 節 総則 Dispositions générales.

第 33 条 ルター派教会は、牧師、地方宗務局、監督会、総宗務局を設置する。Les églises de la confession d'Augsbourg auront des pasteurs, des consistoires locaux, des inspections et des consistoires généraux.

第 2 節 聖職者ないし牧師・各教会における地方宗務局 Des ministres ou pasteurs, et des consistoires locaux de chaque église.

第 34 条 牧師及び宗務局教会の管轄地域とその体制については、第 2 編第 2 節のカルヴァン派のための規定を踏襲する。On suivra, relativement aux pasteurs, à la circonscription et au régime des églises consistoriales, ce qui a été prescrit par la section II du titre précédent, pour les pasteurs et pour les églises réformées.

第 3 節 監督会 Des inspections.

第 35 条 ルター派教会は監督会に従う。Les églises de la confession d'Augsbourg seront subordonnées à des inspections.

第 36 条 5 つの宗務局教会ごとに 1 つの監督会を設置する。Cinq églises consistoriales formeront l'arrondissement d'une inspection.

第 37 条 監督会は、各宗務局教会の聖職者 1 名と長老ないし名士 1 名ずつによって構成される。政府による許可を得なければ、監督会を召集することはできない。それが最初に召集されるときには、当該の監督会が管轄している宗務局教会の中で最古参の聖職者によって召集がおこなわれること。各監督会は、それぞれ俗信徒 2 名と監督の地位に就く聖職者 1 名を選出する。この 3 名は個々の教会における聖職者の振るまいと秩序の維持に注意を払う。Chaque inspection sera composée du ministre et d'un ancien ou notable de chaque église de l'arrondissement : elle ne pourra s'assembler que lorsqu'on en aura rapporté la permission du Gouvernement; la première fois qu'il écherra de la convoquer, elle le sera par le plus ancien des ministres desservant les églises de l'arrondissement. Chaque inspection choisira dans son sein deux laïques, et un ecclésiastique qui prendra le titre d'inspecteur, et qui sera chargé de veiller sur les ministres et sur le maintien du bon ordre dans les églises particulières.

監督と俗信徒 2 名の選出は第一統領による承認を必要とする。Le choix de l'inspecteur et des deux laïques sera confirmé par le premier Consul.

第 38 条 監督会は、あらかじめ宗教監督官に取り扱うことを望む問題を報告した後で、

政府による許可を受け、県知事ないし郡長が臨席するのでなければ召集できない。
L'inspection ne pourra s'assembler qu'avec l'autorisation du Gouvernement, en présence du préfet ou du sous-préfet, et après avoir donné connaissance préalable au conseiller d'État chargé de toutes les affaires concernant les cultes, des matières que l'on se proposera d'y traiter.

第 39 条 監督は管轄する地域の教会を視察に訪れることができる。訪問がおこなわれる際には、毎回、監督は自分と一緒に選出された 2 名の俗信徒を同行する。彼らは監督会全体会議を召集する権利をもつ。この監督会全体会議によって下された決定は、政府による承認を得なければ施行することはできない。L'inspecteur pourra visiter les églises de son arrondissement; il s'adjoindra les deux laïques nommés avec lui, toutes les fois que les circonstances l'exigeront; il sera chargé de la convocation de l'assemblée générale de l'inspection Aucune décision émanée de l'assemblée générale de l'inspection ne pourra être exécutée sans avoir été soumise à l'approbation du Gouvernement.

第 4 節 総宗務局 Des consistoires généraux.

第 40 条 総宗務局は 3 ヶ所に設置される。まず、オー＝ラン県及びバ＝ラン県のルター派のためにストラズブールに。つぎに、ザール県及びモン＝トネル県のルター派のためにマインツに。三つめは、ラン＝エ＝モゼール県及びロエル県のためにケルンに。Il y aura trois consistoires généraux : l'un à Strasbourg, pour les protestans de la confession d'Augsbourg, des départemens du Haut et Bas-Rhin; l'autre à Mayence, pour ceux des départemens de la Sarre et du Mont-Tonnerre; et le troisième à Cologne, pour ceux des départemens de Rhin-et-Moselle et de la Roër.

第 41 条 各総宗務局は、局長（俗信徒）1 名と監督（聖職者）2 名を置き、それに監督会ごとに 1 名ずつ選出した代議員を加えて構成される。Chaque consistoire sera composé d'un président laïque protestant, de deux ecclésiastiques inspecteurs, et d'un député de chaque inspection.

局長と監督（聖職者）2 名は第一統領によって任命される。Le président et les deux ecclésiastiques inspecteurs seront nommés par le premier Consul.

局長はカトリックの聖職者によっておこなわれる忠誠の宣誓とおなじものを、第一統領の面前ないし第一統領によって指名された代理の公務員の面前で誓う。Le président sera tenu de prêter entre les mains du premier Consul, ou du fonctionnaire public qu'il plaira au premier Consul de déléguer à cet effet, le serment exigé des ministres du culte catholique.

2 名の監督（聖職者）と俗信徒の代議員は、局長の面前で忠誠の宣誓をおこなう。Les deux ecclésiastiques inspecteurs et les membres laïques prêteront le même serment

entre les mains du président.

第 42 条 広域宗務局は政府の許可を得て、県知事ないし郡長の臨席がなければ召集できない。また、あらかじめ取り扱う問題を宗教監督官に報告すること。審議は 6 日間以上続けてはならない。Le consistoire général ne pourra s'assembler que lorsqu'on en aura rapporté la permission du Gouvernement, et qu'en présence du préfet ou du sous-préfet : on donnera préalablement connaissance au conseiller d'État chargé de toutes les affaires concernant les cultes, des matières qui devront y être traitées. L'assemblée ne pourra durer plus de six jours.

第 43 条 総宗務局が解散され、次に召集されるまでの期間では、局長と 2 名の監督のうちの年長の者、3 名の俗信徒によって構成される理事会を設置する。3 名の俗信徒のうち、1 名は第一統領によって任命され、他の 2 名は広域宗務局によって選出される。Dans le temps intermédiaire d'une assemblée à l'autre, il y aura un directoire composé du président, du plus âgé des deux ecclésiastiques inspecteurs, et de trois laïques, dont un sera nommé par le premier Consul : les deux autres seront choisis par le consistoire général.

第 44 条 総宗務局及び理事会の権限は、共和国の法とこの附属条項に明白に反するものでないかぎり、ルター派の規則及び慣習法によって定められたものすべてを継承する。Les attributions du consistoire général et du directoire continueront d'être régies par les réglemens et coutumes des églises de la confession d'Augsbourg, dans toutes les choses auxquelles il n'a point été formellement dérogé par les lois de la République et par les présens articles.

1808年3月17日のユダヤ教徒に関する法（デクレ）〔いわゆる恥辱法 Décret infâme〕 17 mars 1808 – Décret concernant les juifs.

第 1 章

第 1 条 この法律（デクレ）の施行以降、1806 年 5 月 30 日の法令（デクレ）により定められた、ユダヤ教徒の債権に対する支払い猶予は、撤回される。A compter de la publication du présent décret, le sursis prononcé par notre décret du 30 mai 1806, pour le paiement des créances des juifs, est levé.

第 2 条 しかしながら、当該の債権は以下の措置を適用される。Lesdites créances seront néanmoins soumises au disposition ci-apès.

第 3 条 保護者の許可なしに、未成年者を相手に結ばれた場合。夫の許可なしに、その妻を相手に結ばれた場合。兵士ないし下士官の場合は大尉（中隊長）の許可、将校の場合は

部隊長の許可が、それぞれない場合。上記に相当する場合においては、債権者ないし債権被譲渡者が債権を行使できるような場合と、我が国の裁判所が訴訟ないし告訴を許可した場合を除き、ユダヤ教徒によって結ばれた全ての融資契約は当然のこととして無効である。

Tout engagement pour prêt fait par des juifs à des mineurs, sans l'autorisation de leur tuteur; à des femmes, sans l'autorisation de leur mari; à des militaires, sans l'autorisation de leur capitaine si c'est un soldat ou sous-officier, du chef du corps si c'est un officier, sera nul de plein droit, sans que les porteurs ou cessionnaires puissent s'en prévaloir, et nous tribunaux autoriser aucune action ou poursuite.

第4条 商業を営む者ではない朕の臣民が、ユダヤ教徒をその利益を享受する者として作成した、いかなる為替手形も、いかなる約束手形も、いかなる債務も、いかなる契約も、その有効性が全面的に提示され不正行為は行われていないことを債権者が証明できない場合、その履行を要求することはできない。Aucune lettre-de-change, aucun billet à ordre, aucune obligation ou promesse, souscrits par un de nos sujets non commerçant, au profit d'un juif, ne pourra être exigé sans que le porteur prouve que la valeur en a été fournie entière et sans fraude.

第5条 5%を越える利率の累積により、元金が公然とした、あるいは秘められた手段によって割増されている全ての債権は、我が国の裁判所によって減額される。Toute créance dont le capital sera aggravé d'une manière patente, ou cachée, par la cumulation d'intérêts à plus de cinq pour cent, sera réduite par nos tribunaux.

元金に繰り込まれた利子の割合が10%を越えている場合、その債権は一括して扱われることが宣言され、そのようなものとして、無効にされる。Si l'intérêt réuni au capital excède dix pour cent, la créance sera déclarée unitaire, et comme telle, annulée.

第6条 正当かつ高利貸しではない債権については、我が国の裁判所には、衡平性に則して支払いの延期を債務者に認める権限が与えられる。Pour les créances légitimes et non usuraires, nos tribunaux sont autorisés à accorder aux débiteurs des délais conformes à l'équité.

第2章

第7条 しかしながら、1808年7月1日以降、いかなるユダヤ教徒も、いかなる小売業、貿易業、ないしなんらかの取引であっても、それを営もうとするなら、当該の事業を対象に県知事から特許状を受けなければ、それを営むことはできない。また、その特許状を受けるためには、以下に示す二点について、正確な情報と証明書を提出しなければならない。一、市町村議会による、当該のユダヤ教徒が高利貸しも不正な取引も営んでいないことの公式証明書。二、当該のユダヤ教徒が居住している地区のシナゴグのユダヤ長老会による、その人物の品行方正な素行と正直さの証明書。 Désormais, et à dater du 1^{er} juillet

prochain, nul juif ne pourra se livrer à aucun commerce, négoce ou trafic quelconque, sans avoir reçu, à cet effet, une patente du préfet du département, laquelle ne sera accordée que sur des informations précises, et que sur un certificat : 1° du conseil municipal, constatant que le ledit juif ne s'est livré ni à l'usure, ni à un trafic illicite; 2° du consistoire de la synagogue dans la circonscription de laquelle il habite, attestant sa bonne conduite et sa probité.

第 8 条 この特許状は毎年更新の対象とされる。Cette patente sera renouvelée tous les ans.

第 9 条 我が国の裁判所付き検事長は、特許状を与えられているユダヤ教徒が、高利貸しを営んでいるか、または不正な取引を行っていることを知るに至った場合は常に、裁判所の特別な決定を受けて、当該の特許状の取り消しを行う権限を特別に与えられる。Nos procureurs généraux près cours sont spécialement chargés de faire révoquer lesdites patentes, par une décisions spéciale de la cour, toutes les fois qu'il sera à leur connaissance qu'un juif patenté fait l'usure, ou se livre à un trafic frauduleux.

第 10 条 特許状を受けていないユダヤ教徒によるあらゆる商行為は、無効であり、有効性を持たない。Tout acte de commerce fait par un juif non patenté sera nul et de nulle valeur.

第 11 条 前条の定めるところにより、為替手形によって生じた債権のために、あるいは小売業、貿易業、ないし取引に伴うなんらかの商行為のために、特許状を受けていないユダヤ教徒によって財産に設定された全ての担保もまた無効である。Il en sera de même de toute hypothèque prise sur des biens par un juif non patenté, lorsqu'il sera prouvé que ladite hypothèque a été prise pour une créance résultat d'une lettre-de-change, ou pour un fait quelconque de commerce, négoce ou trafic.

第 12 条 特許状を受けていないユダヤ教徒の利益のために結ばれた、全ての契約ないし債務は、小売業、貿易業、ないし取引とは無関係な理由によるものである場合、裁判所による尋問の結果を受けて見直されることがある。債務者は、それが高利貸しの結果であることや、不正な取引の結果であることを証明することを許される。そして、もし証拠が得られた場合には、それらの債務は裁判所による裁定によって減額されうる。あるいは 10% を越える高利貸しだった場合には、無効にされうる。Tous contrats ou obligations souscrites au profit d'un juif non patenté, pour des causes étrangères au commerce, négoce ou trafic, pourront être révisés par suite d'une enquête de nos tribunaux. Le débiteur sera admis à prouver qu'il y a usure ou résultat d'un trafic frauduleux; et, si la preuve est acquise, les créances seront susceptibles, soit d'une réduction arbitrées par le tribunal, soit d'annulation, si l'usure excède dix pour cent.

第 13 条 為替手形・約束手形等に関する、この法律の第 1 章第 4 条の措置は、過去と同様、未来においても適用される。Les dispositions de l'article 4, titre 1^{er}, du présent décret, sur les lettres-de-change, billets à ordre, etc., sont applicables à l'avenir comme au passé.

第 14 条 いかなるユダヤ教徒も、家内奉公人や手間賃で働く者に、担保を取って金を貸すことはできない。その他の者に対しても、公証人によって証書が作成され、その証書によって、公証人および証人の面前で証書にある貸し付けられる現金が勘定されたことが証明されていない限り、担保を取って金を貸すことはできない。そして、後者において定められた条件が満たされていない場合、我が国の諸裁判所は無償での担保返還を命じることができる。Nul juif ne pourra prêter sur nantissement à des domestiques ou gens à gages; et il ne pourra prêter sur nantissement à d'autres personnes, qu'autant qu'il en sera dressé acte par un notaire, lequel certifiera dans l'acte, que les espèces ont été comptées en sa présence et celle des témoins, à peine de perdre tout droit sur les gages, dont nos tribunaux et cours pourront en ce cas ordonner la restitution gratuite.

第 15 条 ユダヤ教徒は、前条と同様の禁止措置により、労働者・日雇い労働者及び家内奉公人から、抵当として道具・什器・工具及び作業着を受け取ることはできない⁸。Les juifs ne pourront, sous les mêmes peines, recevoir en gage les instrumens, ustensiles, outils et vêtements des ouvriers, journaliers et domestiques.

第 3 章

第 16 条 我が国のオー＝ラン県及びバ＝ラン県に現在居住していないユダヤ人は、今後、誰もがその両県に居住することを許される。Aucun juif non actuellement domicilié dans nos départemens du Haut et du Bas-Rhin ne sera désormais admis à y prendre domicile.

我が帝国のその他の県に居住しようとするユダヤ人は、居住を希望する地域に農地を取得済みであり、そこで農業に従事しようとしており、いかなる小売業、貿易業、ないし取引にもかかわらない場合を除いて、その県への転入は認められない⁹。Aucun juif non actuellement domicilié ne sera admis à prendre domicile dans les autres départemens de notre empire, que dans le cas où il y aura fait l'acquisition d'une propriété rurale, et se livrera à l'agriculture, sans se mêler d'aucun commerce, négoce ou trafic.

この条文に定められた措置には、朕の発する特別許可において、例外を定めうる。Il pourra être fait des exceptions aux dispositions du présent article, en vertu d'une autorisation spéciale émanée de nous.

第 17 条 我が国の諸県のユダヤ教徒の住民は、徴兵に際して代理人を立てることは一切認められない。結果として、徴兵の対象となった全てのユダヤ人は、本人が従軍すること

になる¹⁰。La population juive, dans nos départemens, ne sera point admise à fournir des remplaçans pour la conscription : en conséquence, tout juif conscrit sera assujéti au service personnel.

一般規定 Dispositions générales.

第 18 条 この法（デクレ）に含まれる措置は、その施行される期間を 10 年間とする。その期限が来るまでの間に、ユダヤ教徒に対して取られた種々の措置の効果によって、彼らユダヤ教徒と我が帝国の他の市民との間にいかなる差異も存在しないようになることを期待するものである。そうでない場合、もし朕の期待が裏切られたならば、適切と判断される時点まで、施行期間は延長される¹¹。Les dispositions contenues au présent décret auront leur exécution pendant dix ans, espérant qu'à l'expiration de ce délai, et par l'effet des diverses mesures prises à l'égard des juifs, il n'y aura plus aucune différence entre eux et les autres citoyens de notre empire; sauf néanmoins, si notre espérance était trompée, à en proroger l'exécution, pour tel temps qu'il sera jugé convenable.

第 19 条 ボルドー市・ジロンド県・ランド県に居住するユダヤ教徒¹²は、いかなる不平不満の対象ともなっていないため、また不正な取引を営んでいることもないため、この法（デクレ）の措置の対象には含まれない。Les juifs établis à Bordeaux et dans les départemens de la Gironde et des Landes, n'ayant donné lieu à aucune plainte, et ne se livrant pas à un trafic illicite, ne sont pas compris dans les dispositions du présent décret.

第 20 条 各大臣は、この法（デクレ）の施行に責任を持つ。Les ministres sont chargés de l'exécution du présent décret.

ユダヤ教徒に関する、1806年12月10日の法（レグルマン）¹³の施行を命じる1808年3月17日の法（デクレ） 17 mars 1808 – Décret qui ordonne l'exécution d'un règlement du 10 décembre 1806, sur les juifs.

1806年12月10日に、パリで開催されたユダヤ教徒総会議で審議された法（レグルマン）は施行され、この法（デクレ）に添付される。Le règlement délibéré dans l'assemblée générale des juifs tenus à Paris, le 10 décembre 1806, sera exécuté et annexé au présent décret.

1806年5月30日の法（デクレ）で、ユダヤ教徒会議が招集された。その会議を構成した代議員は、フランス帝国とイタリア王国に属する彼らと信仰を同じくする者たちにとって、ユダヤ教の礼拝を实践することとユダヤ教徒内部での秩序の維持に関し、ふさわしい組織化のあり方を審議することを目的とした。彼らは、その会議による討議を準備す

るために任命された九人委員会の報告を受けた後で、以下に示す法案を全会一致で採択した。Les députés composant l'assemblée des israélites, convoqués par décret du 30 mai 1806, après avoir entendu le rapport de la commission des Neuf, nommé pour préparer les travaux de l'assemblée, délibérant sur l'organisation qu'il conviendrait de donner à leurs coréligionnaires de l'empire français et du royaume d'Italie, relativement à l'exercice de leur culte, et à sa police intérieur, ont adopté unanimement le projet suivant.

第1条 モーゼの宗教（ユダヤ教）を信仰する者が2,000人居住している各県に、それぞれ1つのシナゴークと1つのユダヤ長老会を設置する。Il sera établi une synagogue et un consistoire israélite dans chaque département renfermant deux mille individus professant la religion de Moïse.

第2条 単独の県に住んでいるユダヤ教徒が2,000人に達しない場合、ある長老会シナゴークの管轄する区域は、合併するのにふさわしい程度において、段階を踏んで、近隣の諸県にまで拡大される。長老会シナゴークが置かれる都市は、必ずユダヤ教徒の人数が最も多い都市とする。Dans le cas où il ne se trouvera pas deux mille israélites dans un seul département, la circonscription de la synagogue consistoriale embrassera autant de départemens, de proche en proche, qu'il en faudra pour les réunir. Le siège de la synagogue sera toujours dans la ville dont la population israélite sera la plus nombreuse.

第3条 いかなる場合においても、1つの県に長老会シナゴークを複数設置することはできない。Dans aucun cas, il ne pourra y avoir plus d'une synagogue consistoriale par département.

第4条 長老会シナゴークから権限を持つ行政当局に対して申請が行われぬ限り、いかなる私的なシナゴークも設置できない。私的なシナゴークはどれも、ユダヤ名士2名とラビ1名によって管理運営されるが、その者たちは権限を持つ行政当局によって指名される。Aucune synagogue particulière ne sera établie, si la proposition n'en est fait par la synagogue consistoriale à l'autorité compétente. Chaque synagogue particulière sera administrée par deux notables et un rabbin, lesquels seront désignés par l'autorité compétente.

第5条 長老会シナゴークには、大ラビ1名が置かれる。Il y aura un grand rabbin par synagogue consistoriale.

第6条 ユダヤ長老会は、大ラビ1名に加えて可能であれば追加でラビ1名を補い、それらとユダヤ教徒3名によって構成される。ユダヤ教徒3名のうち、2名は長老会が置かれる都市の住民から選ばれる。Les consistaires seront composés d'un grand rabbin, d'un

autre rabbin, autant que faire se pourra, et de trois autre israélites, dont deux seront choisis parmi les habitans de la ville où siégera le consistoire.

第7条 長老会の議長は構成員の中の最年長者によって務められる。その者は長老会の長老の称号を名乗る。Le consistoire sera présidé par le plus âgé de ses membres, qui prendra le nom d'*ancien* du consistoire.

第8条 それぞれの長老会の管轄する区域において、権限を持つ行政当局によって、25名のユダヤ名士が選出される。選考の対象となるのは、ユダヤ教徒の中で最も納税額が多い者たちと最も推薦に値する者たちである。Il sera désigné par l'autorité compétente, dans chaque circonscription consistoriale, des notables, au nombre de vingt-cinq, choisis parmi les plus imposés et les plus recommandables des israélites.

第9条 これらの名士たちは、長老会構成員の選挙に着手するが、選挙の結果として選ばれた者は権限を持つ行政当局の承認を受ける必要がある。Ces notables procéderont à l'élection des membres du consistoire, qui devront être agréés par l'autorité compétente.

第10条 以下の者たちは長老会の構成員となることはない。一、30歳未満である者。二、破産したことがある者の中で、まだ破産からの名誉ある回復を遂げていない者。三、高利貸しを営んだことがあると知られている者。Nul ne pourra être membre du consistoire, 1° s'il n'a trente ans; 2° s'il a fait faillite, à moins qu'il ne soit honorablement réhabilité; 3° s'il est connu pour avoir fait l'usure.

第11条 フランスないしイタリア王国に居住することを望む全てのユダヤ教徒は、居住開始から3ヶ月の期限以内に、住居を定めた場所から最も近い立地にあるユダヤ長老会に、それを申し出なければならない。Tout israélite qui voudra s'établir en France ou dans le royaume d'Italie devra en donner connaissance, dans le délai de trois mois, au consistoire le plus voisin du lieu où il fixera son domicile.

第12条 ユダヤ長老会の機能は下記の通りである。一、公的であろうと、私的であろうと、ユダヤ教徒会議による回答に一致せず、大サンヘドリンの下した教義上の決定を変更するような内容である場合、ラビが法に関する指導や説明を行うことがないように監視する。Les fonctions du consistoire seront : 1° De veiller à ce que les rabbins ne puissent donner, soit en public, soit en particulier, aucune instruction ou explication de la loi, qui ne soit conforme aux réponses de l'assemblée, converties en décisions doctrinales par le grand-sanhédrin;

二、シナゴグの内部で秩序を維持し、私的なシナゴグの運営を監督し、モーゼの宗教（ユダヤ教）の礼拝の経費に定められた金額の徴収と支出を司り、集まる理由ないし口実として信仰を挙げたものであっても、許可が表明されていない場合は、どのような祈り

のための集会も開かれることがないように監視する。2° De maintenir l'ordre dans l'intérieur des synagogues, surveiller l'administration des synagogues particulières, régler la perception et l'emploi des sommes destinées aux frais du culte mosaïque, et veiller à ce que, pour cause ou sous prétexte de religion, il ne se forme, sans une autorisation expresse, aucune assemblée de prières;

三、あらゆる可能な手段を用いることで、ユダヤ長老会の管轄する区域に属するユダヤ教徒たちが、社会にとって有益な職業に就くように奨励する。世間に受け入れられた生活をまかなうための手段を持たない者がいた場合は、行政当局に報告する。3° D'encourager, par tous les moyens possibles, les israélites de la circonscription consistoriale à l'exercice des professions utiles, et de faire connaître à l'autorité ceux qui n'ont pas des moyens d'existence avoués;

四、毎年、行政当局に対し、管轄する区域に住むユダヤ教徒の徴兵適齢者の人数を報告する。4° De donner, chaque année, à l'autorité, connaissance du nombre de conscrits israélites de la circonscription.

第13条 パリに、3名のラビと2名のユダヤ教徒によって構成されるユダヤ中央長老会を置く。Il y aura à Paris un consistoire central composé de trois rabbins et de deux autres Israélites.

第14条 ユダヤ中央長老会のラビは、大ラビの中から選ぶ。そしてその他の構成員は、第10条に示された被選出条件を満たした者の中から選ぶ。Les rabbins du consistoire central seront pris parmi les grand rabbins; et les autres membres seront assujétis aux conditions de l'éligibilité portée en l'article 10.

第15条 毎年、ユダヤ中央長老会の構成員の1名を改選するが、再任を妨げない。Chaque année il sortira un membre du consistoire central, lequel sera toujours rééligible.

第16条 改選時の選挙は、改選対象とならない構成員によって行われる。新たに選出されたユダヤ中央長老会構成員は、権限を持つ行政当局の承認を得た後でなければ、その職務に着任できない。Il sera pourvu à son remplacement par les membres restans. Le nouvel élu ne sera installé qu'après avoir obtenu l'agrément de l'autorité compétente.

第17条 ユダヤ中央長老会の機能は以下の通りである。一、各ユダヤ長老会と連絡を取る。二、この法（レグルマン）の施行について各方面を監督する。三、この法（レグルマン）の施行に対する各種の違反を含むあらゆる侵害を、権限を持つ行政当局に提訴する。四、ラビの任命を承認する。ラビ及びユダヤ長老会構成員の罷免については、権限を持つ行政当局に対し、それを提案する。Les fonctions du consistoire central seront; 1° de correspondre avec les consistoires; 2° de veiller dans toutes ses parties à l'exécution du

présent régleme nt; 3° de déférer à l'autorité compétente toutes les atteintes portées à l'exécution dudit régleme nt, soit par infraction, soit par inobservation; 4° de confirmer la nomination des rabbins, et de proposer, quand il y aura lieu, à l'autorité compétente, la destitution des rabbins et des membres des consistoires.

第 18 条 大ラビの選挙は、第 8 条に定められた 25 名の名士によって行われる。L'élection du grand rabbin se fera par les vingt-cinq notables désignés en l'art. 8.

第 19 条 新たに選出された大ラビは、ユダヤ中央長老会による承認を受けなければ、その職務を果たすことはできない。Le nouvel élu ne pourra entrer en fonctions qu'après avoir été confirmé par le consistoire central.

第 20 条 以下の条件を満たさない者はラビに選ばれることはない。一、フランスまたはイタリア王国の生まれであるか、フランスまたはイタリア王国に帰化した者。二、自らの適性に関して、イタリア人の場合にはイタリアの大ラビ 3 名による署名の記された証明書を、フランス人の場合にはフランスの大ラビ 3 名による証明書を、所持している者。そして、1820 年以降は、フランスにおいてフランス語を運用できない者と、イタリアにおいてイタリア語を運用できない者の中では、他の条件が同等であるならば、ヘブライ語の運用能力に加えてある程度のギリシア語とラテン語の運用能力も身につけている者が望ましい。Aucun rabbin ne pourra être élu : 1° s'il n'est natif ou naturalisé Français ou Italien du royaume d'Italie; 2° s'il ne rapporte une attestation de capacité, souscrite par trois grands rabbins italiens, s'il est Italien, et français, s'il est Français; et, à dater de 1820, s'il ne sait la langue française en France, et l'italienne dans le royaume d'Italie : celui qui joindra à la connaissance de la langue hébraïque quelque connaissance des langues grecque et latine sera préféré, toutes choses égales d'ailleurs.

第 21 条 ラビの職務は以下の通りである。一、宗教について、二、大サンヘドリンの決定に含まれている教義について、それぞれ教育する。三、あらゆる機会を捉えて、法に従うように注意を喚起する。とりわけ重要なのは、祖国の防衛に関係する法の遵守であるが、特に毎年、徴兵が行われる時期には、行政当局による最初の召集が行われた時点から、その年の徴兵令の執行が完了するまで、法に従うようにユダヤ教徒を奨励する。四、ユダヤ教徒たちが兵役を神聖な義務として受け止めるように促す。そして、兵役に身を捧げている最中は、それと両立しない宗教的義務は法によって免除されることを、彼らに表明する。五、シナゴグの中で祈りを捧げる。皇帝と帝室のために、皆と祈りを唱和する。六、結婚式を祝い、離婚を宣言する。それが無い場合、申請者たちは、いかなる事情であろうとも、結婚ないし離婚に関する民法の定める証明書によって、その結婚ないし離婚を適切かつ正式に証明するための手続きには、着手することができない。¹⁴ Les fonctions des

rabbins sont : 1° d'enseigner la religion; 2° la doctrine renfermée dans les décisions du grand-sanhédrin; 3° de rappeler en toute circonstance l'obéissance aux lois, notamment et en particulier à celles relatives à la défense de la patrie, mais d'y exhorter plus spécialement tous les ans, à l'époque de la conscription, depuis le premier appel de l'autorité jusqu'à la complète exécution de la loi; 4° de faire considérer aux israélites le service militaire comme un devoir sacré, et de leur déclarer que pendant le temps où ils se consacreront à ce service, la loi les dispense des observances qui ne pourraient point se concilier avec lui; 5° de prêcher dans les synagogues, et réciter les prières qui s'y font en commun pour l'empereur et la famille impériale; 6° de célébrer les mariages, et de déclarer les divorces, sans qu'ils puissent, dans aucun cas, y procéder que les parties requérantes ne leur aient bien et dûment justifié de l'acte civil de mariage ou de divorce.

第 22 条 ユダヤ中央長老会構成員のラビの年俸は、6,000 フランとする。ユダヤ長老会の大ラビの年俸は、3,000 フランとする。私的なシナゴグのラビの年俸は、そのシナゴグの建立を求めたユダヤ教徒たちの話し合いで決定される。その額は最低でも 2,000 フランとする。各長老会管轄区のユダヤ教徒は、ラビの報酬の増額を投票で決めることができる。Le traitement des rabbins membres du consistoire central est fixé à six mille francs; celui des grands rabbins des synagogues consistoriales, à trois mille francs; celui des rabbins des synagogues particulières sera fixé par la réunion des israélites qui auront demandé l'établissement de la synagogue; il ne pourra être moindre de mille francs. Les israélites des circonscriptions respectives pourront voter l'augmentation de ce traitement.

第 23 条 各ユダヤ長老会は、ラビの給与の支払いのために当該のユダヤ長老会管轄区において各ユダヤ教徒の分担額を策定し、権限を持つ行政当局に対し提案する。礼拝に関するその他の経費については、ユダヤ長老会の求めに応じて、権限を持つ行政当局が決定し、割り振られる。ユダヤ中央長老会の構成員であるラビの報酬は、様々なユダヤ長老会管轄区で徴収された総額から、比例配分で天引きされて支払われる。Chaque consistoire proposera à l'autorité compétente un projet de répartition entre les israélites de la circonscription, pour l'acquittement du salaire des rabbins; les autres frais du culte seront déterminés et répartis, sur la demande des consistoires, par l'autorité compétente. La paiement des rabbins membres du consistoire central sera prélevé proportionnellement sur les sommes perçues dans les différentes circonscriptions.

第 24 条 各ユダヤ長老会は、その構成員以外からラビでないユダヤ教徒 1 名を選出し、そのユダヤ長老会管轄区で徴収される金額全てについて、収入役を委ねる。Chaque

consistoire désignera hors de son sein un israélite non rabbin, pour recevoir les sommes qui devront être perçues dans la circonscription.

第 25 条 この収入役は、ラビの年俸を 4 分の 1 ずつ支払うが、その他の礼拝の経費と同様、ユダヤ長老会の少なくとも 3 名の構成員によって署名された支払命令書を受けて、その支払いを実行する。その収入役は、ユダヤ長老会が集まった場において、毎年同じ日付に、会計報告を行う。Ce receveur paiera par quartier les rabbins, ainsi que les autres frais du culte, sur une ordonnance signée au moins par trois membres du consistoire. Il rendra ses comptes chaque année, à jour fixe, au consistoire assemblé.

第 26 条 現在、職務に就いているラビの中で、この法（レグルマン）が施行された後に、法に定められたラビの職務に就くことができなかったものの、フランスないしイタリア王国に住み続けることを望む者は全て、大サンヘドリンの決定を遵守する必要がある。それは公式な宣言によって表明され、その文書には自ら署名する必要がある。宣言の写しは、ユダヤ長老会によってユダヤ中央長老会へ送付される。Tout rabbin qui, après la mise en activité du présent règlement, ne se trouvera pas employé, et qui voudra cependant conserver son domicile en France ou dans la royaume d'Italie, sera tenu d'adhérer, par une déclaration formelle, et qu'il signera, aux décisions du grand-sanhédrin. Copie de cette déclaration sera envoyée par le consistoire qui l'aura reçue au consistoire central.

第 27 条 大サンヘドリンの構成員だったラビは、可能な限りにおいて、大ラビの選考に際して他の者たちより優先される。Les rabbins membres du grand-sanhédrin seront préférés, autant que faire se pourra, à tous autres pour les places de grands rabbins.

第 28 条 内務大臣と宗教大臣は、この法律（デクレ）の施行に責任を持つ。Les ministres de l'intérieur et des cultes sont chargés de l'exécution du présent décret.

ユダヤ教徒に関する1806年12月10日の法（レグルマン）の施行のための諸措置を命じる1808年3月17日の法（デクレ） 17 mars 1808 – Décret qui prescrit des mesures pour l'exécution du règlement du 10 décembre 1806 concernant les juifs.

第 1 条 本日付の朕の法（デクレ）によってその施行が命じられた、ユダヤ教徒総会議によって審議された法（レグルマン）の第 1 条を施行するために、我が宗教大臣は朕に対して設置されるユダヤ長老会シナゴグとその管轄区、その設置場所の一覧表を提示する。Pour l'exécution de l'art. 1^{er} du règlement délibéré par l'assemblée générale des juifs, exécution qui a été ordonnée par notre décret de ce jour, notre ministre des cultes nous présentera le tableau des synagogues consistoriales à établir, leur

circonscription, et le lieu de leur établissement.

宗教大臣は、ユダヤ中央長老会の意見をあらかじめ聴取する。Il prendra préalablement l'avis du consistoire central.

帝国の各県の中で、現在はユダヤ教徒の住民がいない県については、付表においてユダヤ長老会管轄区のいずれかに所属するように配分される。これは、将来的にユダヤ教徒がそれらの県に居住し始め、彼らがユダヤ長老会の支えを得る必要が生じた場合に備えるための措置である。Les départemens de l'empire qui n'ont pas actuellement de population israélite seront classés, par un tableau supplémentaire, dans les arrondissemens des synagogues consistoriales, pour les cas où, des israélites venant à s'y établir, ils auraient besoin de recourir à un consistoire.

第2条 前掲の法（レグルマン）第4条に則し、参事院において我が宗教大臣による報告を受け、以下の4点について検討した後、朕によって発せられた許可無くして、私的なシナゴグを建立することはできない。検討する4点は、一、ユダヤ長老会シナゴグの意見、二、ユダヤ中央長老会の意見、三、現地の県知事の意見、四、新たなシナゴグに属することになるユダヤ教徒の住民の状況。Il ne pourra être établi de synagogue particulière, suivant l'article 4 dudit règlement, que sur l'autorisation donnée par nous en Conseil-d'Etat, sur le rapport de notre ministre des cultes, et sur le vu : 1° de l'avis de la synagogue consistoriale, 2° de l'avis du consistoire central, 3° de l'avis du préfet du département, 4° de l'état de la population israélite que comprendra la synagogue nouvelle.

私的なシナゴグの管理者の任命は、その県のユダヤ長老会によって行われ、ユダヤ中央長老会によって承認される。La nomination des administrateurs des synagogues particulières sera faite par le consistoire départemental, et approuvé par le consistoire central.

それぞれの私的なシナゴグの建立を認める法（デクレ）において、そのシナゴグの管轄区も定められる。Le décret d'établissement de chaque synagogue particulière en fixera la circonscription.

第3条 前掲の法（レグルマン）第8条において定められた、ユダヤ名士の任命は、ユダヤ中央長老会の提案と各県知事の意見表明を受けて、我が内務大臣によって行われる。La nomination des notables dont il est parlé en l'article 8 dudit règlement sera faite par notre ministre de l'intérieur, sur la présentation du consistoire central, et l'avis des préfets.

第4条 各県のユダヤ長老会構成員の任命は、個々のユダヤ長老会管轄区に含まれる各県の知事たちの意見表明を受けて、我が宗教大臣によって朕の承認を受けるために提案さ

れる。La nomination des membres des consistoires départementaux sera présentée à notre approbation par notre ministre des cultes, sur l'avis des préfets des départements compris dans l'arrondissement de la synagogue.

第5条 前掲の法(レグルマン)第13条において定められたユダヤ中央長老会構成員は、その初めての任命においては、我が宗教大臣の提案を受けて、ユダヤ教徒総会議ないし大サンヘドリンの構成員の中から、朕によって選任される。Les membres du consistoire central dont il est parlé à l'article 13 dudit règlement, seront nommés pour la première fois par nous, sur la présentation de notre ministre des cultes, et parmi les membres de l'assemblée générale des juifs ou du grand-sanhédrin.

第6条 前掲の法(レグルマン)第15条及び第16条に定められた、毎年行われるユダヤ中央長老会構成員の改選に際し、その新任者の選択結果について、我が宗教大臣が朕の承認を得るために提案を行う。Le même ministre présentera à notre approbation le choix du nouveau membre du consistoire central, qui sera désigné chaque année selon les articles 15 et 16 dudit règlement.

第7条 前掲の法(レグルマン)第23条に定められた経費負担の配分表は、各県のユダヤ長老会によって作成され、シナゴグの管轄区に属する県が複数ある場合には同等の負担となるよう各県の分担が定められ、ユダヤ中央長老会の検討を受け、各県でその知事によって執行力を与えられる。Le rôle de répartition dont il est parlé à l'article 23 dudit règlement sera dressé par chaque consistoire départemental, divisé en autant de parties qu'il y aura de départements dans l'arrondissement de la synagogue, soumis à l'examen du consistoire central et rendu exécutoire par les préfets de chaque département.

第8条 内務大臣及び宗教大臣は、この法(デクレ)の施行に責任を持つ。Les ministres de l'intérieur et des cultes sont chargés de l'exécution du présent décret.

1 プロテスタントの附属条項の原文は、次の法令集に依拠する。他の法令集と句読点等の位置や種類に異同がある場合、デュベルジエ版の判断を尊重した。Duvergier, *Collection complète des lois, décrets, ordonnances, règlements, et avis du Conseil d'État*, t.13, pp.89-103, Loi relative à l'organisation des cultes, 18 germinal an 10.

2 ユダヤ教に関する三つの1808年3月17日法は、前掲の法令集の第16巻に依拠する。Op.cit., t.16, pp.248-250, Décret concernant les juifs, 17 mars 1808; op.cit., pp.250-252, Décret qui ordonne l'exécution d'un règlement du 10 décembre 1806, sur les juifs, 17 mars 1808; op.cit., pp.252-253, Décret qui prescrit des mesures pour l'exécution du règlement du 10 décembre 1806 concernant les juifs, 17 mars 1808.

3 Blumenkranz, B., & A. Soboul, dir., *Le Grand Sanhédrin de Napoléon*, Toulouse 1979.

4 拙著『礼拝の自由とナポレオン 公認宗教体制の成立』山川出版社、2010年、173～175頁。

5 同書、157～161頁。

6 Latreille, A., *Napoléon et le Saint-Siège*, Paris, 1935, p.366.

- 7 綴りは元の綴りを尊重したもので、19世紀初頭までの特徴を示す。たとえば、ここで **protestans** となっている複数形がその一例で、現在なら **protestants** と表記し、t は省略されない。
- 8 これは、高利貸しから借金をした農民や職人、労働者から、仕事に必要な物品を抵当として取り上げることで、彼らは借金の返済が事実上不可能になって破産を強いられるため、それを禁止する措置である。
- 9 この条文は、通常、アルザスのアシュケナジム系ユダヤ教徒が他の地域へ移住することを禁止する条文とされているが、第 19 条で適用を免れると定められているビスケー湾岸に暮らすセファルディム系ユダヤ教徒を除き、他地域で暮らすユダヤ教徒も、条文上は住んでいる県から出ることは困難な内容になっている。営んでいる生業としては、前者は高利貸ししないし中古品売買など、後者は貿易を中心とする商業が中心であった。ナポレオン体制は、アルザスのアシュケナジムが他地域に進出し、そこでキリスト教徒の貧しい農民を相手に高利貸しを開業することを警戒していたとされている。アシュケナジムは東ヨーロッパのユダヤ教徒迫害を逃れてきた者たちの末裔である。彼らは独特の服装を身につけ、話し言葉もイディッシュ（ドイツ語とヘブライ語の混淆言語）であったため、フランス社会への同化が進んでおらず、高利貸しを営む者がいる一方で、まともな職に就けず貧困に喘ぐ者も多かったため、社会的異分子として排斥された。この条文には明記されていないが、絶対王政期にユダヤ教徒は農地を所有することが禁止されていたため、革命後も農地を所有する者や農業を営んでいる者はほとんどいなかったことを考えれば、この条文の真の狙いがユダヤ教徒の転居の自由を厳しく制限することであるのは明白である。
- 10 当時、徴兵の籤引きに当たった者が、代金を支払って代理人を立て、自分の替わりに入営してもらうことができる制度が存在した。この条文は、それまで徴兵の対象とされていなかったユダヤ教徒を新たにその対象とするに当たり、高利貸しを営むユダヤ教徒が重い負債を負ったキリスト教徒に対し、困難な借金返済の代わりに自分の徴兵の代理を務めるよう強要することを、あらかじめ禁止したものである。当時、そういうことが行われるという風評が立ったとされている。西願公望「総裁政府期から帝政末期までの仮病、公務員買収等による徴兵逃れ：表面上の合法性を求める、しかし実は非合法的な徴兵逃れ」『史苑（立教大学）』第 61 巻 2 号、2001 年 3 月、参照。
- 11 1817 年の施行期間満了をもって、復古王政の政府と議会はこの法の施行を終えた。
- 12 ボルドー市はジロンド県の県庁所在地であり、この規定は重複した指定になっている。ここで指定されたユダヤ教徒が、スペイン・ポルトガルから宗教迫害を逃れて移住してきたセファルディム系ユダヤ教徒であり、その拠点の一つがボルドー市であった。彼らはフランス社会への同化が進んでおり、貿易業に従事するなど富裕な者が多く、それがこのような規定につながった。
- 13 皇帝ナポレオンが、帝国のユダヤ教徒の若者を徴兵の対象とすることは是非を中心に、ユダヤ教に関する諸措置の検討を目的として、1806 年に招集した大サンヘドリン（大ユダヤ最高法院）が定めたものの、そのまま施行されないでいた法（レグルマン）のこと。
- 14 革命期以来、キリスト教徒に対しては、歴代革命政府は、宗教的な結婚のための教会での手続きよりも、役所における戸籍上の結婚手続きの優越と、後者を欠いた場合の結婚の無効を主張してきた。ユダヤ教については、この条文で宗教上の結婚手続きの優越を認めており、対応が異なる。

